

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.518** 2015/10/30

=====

■-----

フューチャー・アース日本会議期間中（11月14日～23日）の
シンポジウムのお知らせ（計4件）【再掲】

-----■

(1) サイエンスアゴラ「フューチャー・アース ～持続可能な地球社会に向けて～」

地球規模の諸問題に関する様々な国際共同研究を統合し、地球の変動を包括的に理解するとともに、これらの研究成果を問題解決に活用し、社会転換に結びつけるための研究を行う国際的イニシアティブである「フューチャー・アース」。

その事務局長が来日し、フューチャー・アースの目的や特徴についてお話し、メディアラボがプレゼンテーションを行います。

持続可能な開発のために、研究に何が求められているのか、どうすれば研究を社会に結びつけることができるのか、フロア全体で議論します。

日時：2015年11月14日（土）13：00-17：00(受付12：30～13：00)

場所：日本科学未来館 イノベーションホール

<http://www.miraikan.jst.go.jp/guide/route/>

主催：日本学術会議 フューチャーアースの推進に関する委員会

共催：JST、総合地球環境学研究所

定員：80名

言語：英語（同時通訳あり）

参加費：無料

セッションの詳細については下記をご覧ください。

http://www.chikyu.ac.jp/future_earth/events/events_20151114.pdf

http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/program/booth/ab_101/

参加申し込みは下記まで、お名前、ご所属、メールアドレスをご連絡ください。

（11月10日（火）〆切）

総合地球環境学研究所 Future Earth 推進室

tel: 075-707-2403

e-mail: FutureEarth@chikyu.ac.jp

(2) 生命を育む地球環境の変動予測と適応—我が国における IGBP25 年間の歩み

我が国における IGBP (地球圏－生物圏国際協同研究計画)、
及び傘下の 8 つのコア・プロジェクトに関する研究活動を総括し、
フューチャー・アースを含め、将来へのさらなる発展を目指した議論を行うための
公開シンポジウムを開催いたします。

日 時： 2015 年 11 月 15 日 (日) 9:00-12:00 ※開場 8:30
場 所： 政策研究大学院大学 (東京都港区六本木 7-22-1) 1 階 会議室 1A・1B
<http://www.grips.ac.jp/about/access/>
主 催： 日本学術会議 環境学委員会
・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS (IWD) 合同分科会
共 催： 日本学術会議 フューチャー・アースの推進に関する委員会
後 援： 日本地球惑星科学連合
定 員： 100 名
言 語： 日本語
参加費： 無料

プログラム等の詳細は下記HPに記載しております。

また、事前参加登録につきましても下記HPにて受け付けております。

<http://mits10.aori.u-tokyo.ac.jp/kokusai/igbp2015/>

お問い合わせ先：

植松光夫教授 (日本学術会議特任連携会員)

東京大学大気海洋研究所

電子メール： uematsu@aori.u-tokyo.ac.jp

(3) 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2015

今年度は「フューチャー・アース」をテーマとして、国内外の研究者・メディア関係者による、基調講演・パネルディスカッションを行う予定です。

日 時： 2015 年 11 月 15 日 (日) 13:30-18:00 ※開場 12:45
場 所： 日本学術会議講堂
主 催： 日本学術会議
(協力委員会：フューチャー・アースの推進に関する委員会、環境学委員会)
共 催： Future Earth、東京大学サステイナビリティ学連携研究機構、

総合地球環境学研究所、国際連合大学（予定）、国立環境研究所（予定）

定員：200名

言語：日本語・英語（同時通訳あり）

参加費：無料

プログラム等の詳細は下記HPに記載しております。

また、事前参加登録につきましても下記HPにて受け付けております。

http://www.pco-prime.com/Science_and_Technology_for_Sustainability2015/index.html

お問い合わせ先：

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2015 事務局

Tel: 03-6277-0095

E-mail: Science_and_Technology_for_Sustainability2015@pco-prime.com

(4) フューチャー・アース - 新たな国際プラットフォームで社会と科学をつなぐ
International Symposium on Sustainability Science
Future Earth - a new platform promoting science for society

今年度は「フューチャー・アース」をテーマとして、

国内外の研究者、また企業からも参加をいただき、各種講演・パネルディスカッションや、
双方対話式のセッションなども行う予定です。

日時：2015年11月21日（土）9:30-16:00（開場 9:00）

場所：東京大学 本郷キャンパス内 安田講堂

主催：一般社団法人サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム(SSC)

共催：東京大学サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)、Future Earth、

国際連合大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)、

東京大学大学院新領域創成科学研究科サステナビリティ学グローバル

リーダー養成大学院プログラム (GPSS-GLI)、持続可能な開発ソリュー

ション・ネットワーク・ジャパン (SDSN Japan))

定員：900名

言語：日本語・英語（同時通訳あり）

参加費：無料

プログラム等の詳細は下記HPに記載しております。

また、事前参加登録につきましても下記HPにて受け付けております。

<http://www.pco-prime.com/2015isssfe/>

お問い合わせ先

「SSC シンポジウム」事務局
株式会社プライムインターナショナル内
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-13-10-601
E-mail: 2015isssfe_secretariat@pco-prime.com
Tel:03-6277-0117 Fax:03-6277-0118

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。
アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから
http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから
<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34